

2022. 9. 12

いちご一会とちぎ国体セーリング競技 競技委員会
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会

新型コロナウイルス感染予防に関する遵守事項

選手・監督・支援者は、以下の事項を遵守または実施しなければならない。

1. 大会参加日以前について

- 1-1 大会参加日の 14 日前の時点から大会終了日までの間、自己の体調管理及び会場内外で新型コロナウイルスへの感染リスクを抑える行動を取ることを。
- 1-2 大会参加日の 14 日前から、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」又は体調管理チェックシートに起床時体温、健康状態及び行動歴を毎日記録すること。
アプリのダウンロード手順などは大会 HP 等で案内する。健康チェックシートは大会 HP からダウンロードできる。
- 1-3 罹患時の重症化リスク等を低減するため、大会参加日の 14 日前までに推奨される回数のワクチン接種を可能な限り行うとともに、スマートフォン利用者は、原則として、厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」を活用すること。
- 1-4 大会参加日前 120 時間以内に採取した検体を用いた PCR 検査（核酸検出検査）を必ず受検すること。（個別検査とし、プール検査は不可とする。）
検査キットの入手方法、実施方法は都道府県体育・スポーツ協会又は都道府県体育・スポーツ主管課から案内される。
- 1-5 大会参加日の 10 日前以降に新型コロナウイルス感染症に関連した報告を要する事案（濃厚接触者、感染者等発生時）が確認された場合は、速やかに事実確認等を行うとともに、新型コロナウイルス感染症発症状況等を報告書により、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）に報告すること。

2. 大会期間中について

- 2-1 来会日以降大会期間中は、毎日の健康状態を確認し、GLOBAL SAFETY に記録すること。
- 2-2 大会会場への入場は、原則として予告信号の概ね 2 時間前以降を目安とし、競技終了後は特段の事情がない限り、後片付け等が終了次第速やかに大会会場を離れること。
- 2-3 来場期間中の移動は、宿舍会場間を原則とし、シャトルバス又はチーム関係車両を使用すること。
- 2-4 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることを。
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合

- ウ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴があり、入国後の待機期間を終了していない場合
- 2-5 会場入場時に入口ゲートでは実行委員会の指示により検温および手指消毒の実施、体温体調管理アプリ等(GLOBALSAFETY)の提示又は体調管理チェックシートの提出による健康チェックを受けること。
- 2-6 大会参加日以降に抗原定性検査を受検すること。検査キットの入手方法、実施方法は都道府県体育・スポーツ協会又は都道府県体育・スポーツ主管課から案内される。

3 大会会場内

- 3-1 大会会場(海上を含む)では、競技中の選手を除き、常時マスクを着用すること。支援者は支援者艇乗船時もマスクを着用すること。
- 3-2 大会会場では、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 3-3 大会会場では、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。(目安として1m以上)。
- 3-4 大会開催中は、大きな声での会話、指示、応援等を行わないこと。
- 3-5 出艇・着艇は必要最小限の人数で行い、スロープでの声出し、応援等を行わないこと。
- 3-6 大会会場で体調不良となった場合は、主催者(実行委員会、競技委員会)に直ちに連絡し、主催者の指示に従うこと。
- 3-7 感染拡大防止のために主催者が決めた会場内管理その他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

4 大会運営関係

- 4-1 この大会では、競技会場内に入ることができるのは、参加条件を満たした競技役員等大会関係者、選手・監督、チーム関係者のみとし、一般観覧者は競技会場外から競技を観戦することとする。
- 4-2 式典等大会公式行事は、会場屋外テントで実施することとし、密を避けるため出席者を制限する。他の参加者は大会ホームページの実況映像、掲示を利用すること。
- 4-3 トロフィー返還式への出席者は各都道府県2名以内とすること。
- 4-4 監督会議への出席者は、監督のみとすること。
- 4-5 ブリーフィングへの出席者は、監督又はその代理者のみとし、各都道府県1名とすること。
- 4-6 種目別表彰式、総合表彰式への出席者は、表彰対象者のみとする。総合表彰式については、男女総合優勝、女子総合優勝チームは全監督選手を、総合2位～8位のチームについては、各チーム6名以内を表彰対象者とする。記念写真は実行委員会で撮影する。

5 大会終了後

- 5-1 大会終了日の翌日から14日間は起床時体温、健康状態及び行動歴を毎日記録すること。
- なお、大会終了日以降、7日目までに新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、実行委員会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

5-2 報告先メールアドレスは次のとおりとする。

sailing@pref.tochigi.lg.jp

6 大会全体をとおした遵守事項

6-1 大会会場に限らず、宿舎や物販店利用等会場地外を含むあらゆる場面において、新型コロナウイルス感染防止に向け、以下の行動遵守を強く推奨する。

ア マスクの着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をする。

イ 唾や痰を吐くことは極力行わない。

ウ タオルの共用はしない。

エ 飲食時は、周囲の人と距離を確保し(目安として1メートル以上)、対面を避け、会話を控える。

オ ペットボトル飲料の回し飲みは行わない。

カ 宿舎と会場の移動以外の外出は、物販店での必要最低限の必需品購入を除き、行わない。

キ 宿舎、食事会場等、会場地での施設利用時は大きな声での会話はしない。

ク 多数の方が利用する共用施設、設備、場所の利用は短時間を心がける。

ケ 宿舎でミーティングを行う場合は、マスクを着用し、短時間とし、密を避け、換気に心掛ける。

7 大会は次のガイドラインに準拠して実施されており、事前に理解したうえで参加すること。

・(公財)日本スポーツ協会発行「国民体育大会開催における新型コロナウイルス 感染拡大防止に関する基本方針」(第5版)

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data0/kokutai/pdf/basic-policy_ver.5_20220801.pdf

・いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会「いちご一会とちぎ国体競技会における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」(第4版)

<https://www.tochigikokutai2022.jp/2019/wp-content/uploads/2022/07/c55aa4cb84e5a54ee10577c325059325.pdf>

・(公財)日本セーリング連盟が発行する「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」

[セーリング競技大会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン.pdf \(jsaf.or.jp\)](#)

以 上